

氏名

点数 点/100点

各論演習 23-1

問1)
セイリョウエレクトリック(株)では、主力製品A,Bおよび特殊受注製品Cを生産・販売している。かねてより製品単位あたり総原価の算定にあたり、製造間接費、販売費及び一般管理費については各製品品種別直接作業時間による予定配賦を実施してきた。

1. 製品単位あたり製造直接費に関する年間予算資料

直接費	製品A	製品B	製品C
直接材料費	1,100円	1,000円	150円
直接労務費	0.5時間	0.7時間	0.8時間

(注) 直接工の賃率は900円/時間である。なお、段取作業時間は、上記直接作業時間に含まれていない。

2. 予算販売単価と年間予算売上高

製品A、B、Cの予算販売単価はそれぞれ4,000円、8,000円、4,900円であり、年間予算売上高は総額で30,618,000円である。なお、製品A、B、Cの販売数量割合は5：6：1であり、また、製品Aの売上高営業利益率は35%である。

【設問1】 製品A、B、Cの年間計画生産・販売量を求めなさい。

【設問2】 (1) 製造間接費、販売費及び一般管理費の年間予算総額、(2) 伝統的全部原価計算による各製品の単位あたり総原価（小数点以下四捨五入）および(3) 製品別の年間営業利益総額を求めなさい。

【設問3】 以下の追加資料3・4を考慮して、(1) 活動基準原価計算による各製品の単位あたり総原価（小数点以下四捨五入）および(2) 製品別の年間営業利益総額を求めなさい。

3. 製造間接費、販売費及び一般管理費の年間予算額

製造間接費、販売費及び一般管理費の年間予算額は？円であるが、これを活動別に集計したところ以下のように集計された。

	金額
① 機械作業コスト・プール	1,209,600円
② 段取作業コスト・プール	350,000円
③ 生産技術コスト・プール	1,200,000円
④ 材料倉庫コスト・プール	636,090円
⑤ 品質保証コストプール	
C専用検査機械減価償却費	？円
その他の品質保証費	440,000円
⑥ 包装出荷コスト・プール	600,000円
⑦ 管理活動コスト・プール	2,047,500円
	？円

4. 活動基準原価計算によるコストの製品別集計

これらのコストを製品A、B、Cに賦課するには、直接に製品品種に跡づけられるコストは直課し、その他のコストは、下記の中から適切なものを選んで配賦する。ただし、管理活動コスト・プールには適切な基準がないので、直接作業時間を基準として採用する。

なお、コスト・ドライバーのデータで、製品単位あたりのデータ以外は、すべて当期の合計データである。？の部分には各自計算すること。

活動ドライバー	製品A	製品B	製品C
直接作業時間	？	？	？
段取時間（＝段取回数×1回あたり段取時間）	16時間	24時間	40時間
製品仕様書作成時間	100時間	300時間	400時間
機械運転時間	1.0時間/台	1.5時間/台	2.0時間/台
直接材料出庫金額	？	？	？
抜取検査回数	16回	24回	4回
出荷回数	8回	12回	40回

【設問4】 下記の文章中の中の()には適切な数値を記入し、『 』の中には適切な文字を○で囲み、文章を完成させなさい。

伝統的全部原価計算では、“各製品のバッチレベルの原価や支援活動原価に対する必要の度合”を無視してしまうため、製品原価を著しく歪めてしまう。そこでこの点を反映させる活動基準原価計算を実施し、伝統的全部原価計算による単位原価から活動基準原価計算による単位原価を差し引くと、製品品種別に原価の歪みが判明する。そしてこの単位原価の歪みに販売量を掛けることで、製品間で原価の内部補助がどれほど行われていたかが明らかになる。

すなわち、製品Aは総額で(①)円も原価が『② 過大・過少』に、製品Bは(③)円も原価が『④ 過大・過少』に、製品Cは(⑤)円も原価が『⑥ 過大・過少』に負担させられていた。

解1)

【設問1】

各製品の年間生産・販売量

製品A	<input type="text"/>	台
製品B	<input type="text"/>	台
製品C	<input type="text"/>	台

【設問2】

(1) 製造間接費、販売費及び一般管理費予算総額	<input type="text"/>	円	
(2) 各製品の単位あたり総原価	製品A	<input type="text"/>	円
	製品B	<input type="text"/>	円
	製品C	<input type="text"/>	円
(3) 製品別の年間営業利益総額	製品A	<input type="text"/>	円
	製品B	<input type="text"/>	円
	製品C	<input type="text"/>	円

(注) 損失が生じる場合は金額の前に△を付すこと。

【設問3】

(1) 各製品の単位あたり総原価	製品A	<input type="text"/>	円
	製品B	<input type="text"/>	円
	製品C	<input type="text"/>	円
(2) 製品別の年間営業利益総額	製品A	<input type="text"/>	円
	製品B	<input type="text"/>	円
	製品C	<input type="text"/>	円

(注) 損失が生じる場合は金額の前に△を付すこと。

【設問4】

①	<input type="text"/>	円
②	(過大 ・ 過少)	
③	<input type="text"/>	円
④	(過大 ・ 過少)	
⑤	<input type="text"/>	円
⑥	(過大 ・ 過少)	

